

国道2号明石駅前交差点改良事業について

国道2号明石駅前交差点は、西側が4車線、東側が2車線の変則的な交差点となっており慢性的な交通渋滞や交通事故が発生していることから、平成22年度から国の直轄事業として渋滞の緩和と交通事故の軽減を目指した交通安全対策事業が進められています。

そうした中で、本市は国から、平成24年度から29年度まで用地取得事務を受託し、国と連携して事業の推進に取り組んできましたが、これまでの経緯と今後の予定について報告します。

記

1. 事業の概要

- (1) 事業名： 国道2号明石駅前交差点改良事業
- (2) 事業主体： 国土交通省近畿地方整備局
 事業内容： [工事] 延長約360m、幅員15m～30m
 (うち、用地取得範囲は東側約200m)
 [用地] 土地36筆(約1,900㎡)、物件27件
- (3) 事業費： 約20億円 (うち、用地補償費は約14億円)
- (4) 事業期間： 平成22年度～平成31年度

2. これまでの経緯

- 平成22年 4月～ 地元説明会、用地測量等 ※市も現地立ち合い
- 平成23年 5月～ 物件調査(建物、工作物等) ※市も現地立ち合い
- 平成24年 4月～ 市が用地取得事務を受託(平成30年3月まで)
- 平成29年11月～ 埋蔵文化財調査、道路占用工事(水道、下水道)等
- 平成30年11月～ 道路占用工事(電柱、水道、下水道、ガス)
- 平成30年12月～ 道路改良工事

3. 今後の予定

現在、国において2020年3月末の工期で道路改良工事が進められています。

位置図

